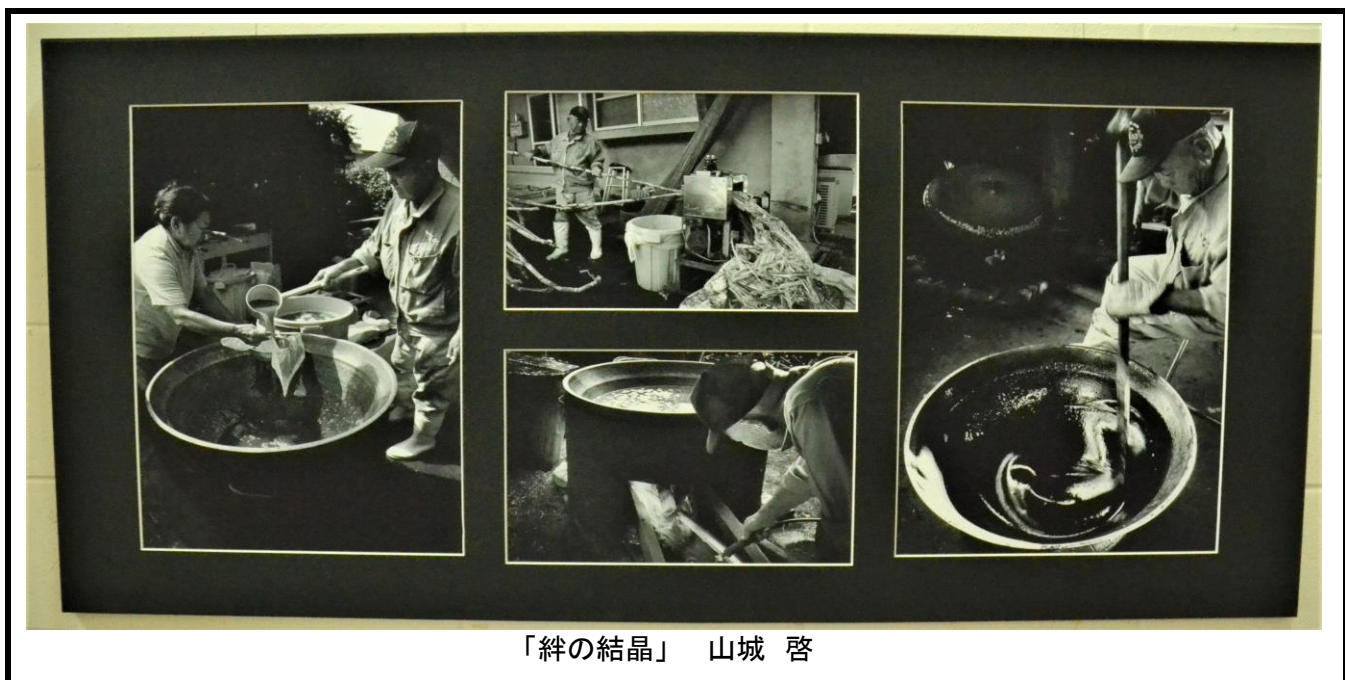


名護市議会アートギャラリー2023 第60回展  
 第74回沖展 写真部門 入選・入賞者作品展  
 ファインダー



「絆の結晶」 山城 啓



「北の明星」 具志堅 興清

「ライダー」 知念 和範

「自慢の牙」 山城 和代

沖展賞「幸運恵まれた」

名護文化協、市長に受賞報告

【名護】名護市文化協会は9日、名護市役所に渡具知武豊市長を訪ね、第74回沖展（主催・沖縄タイムス社）の写真部門での受賞を報告した＝写真。同会からは5人が入賞・入選し、そのうち山城和代さん（同市）が沖展賞に選ばれた。

山城さんの作品タイトルは「自慢の牙」。飼い猫が大きくあくびをする様子を望遠レンズで撮影した。花を撮ろうとカメラを構えていたところ、猫が偶然フレームに入ってきたという。「幸運に恵まれた。受賞でき、とても驚いている。写真で名護を文化の街として盛り上げたい」と意気込んだ。

同会の宮城勲副会長は「5人がノミネートされるのは、創立以来だと思う。今後は



ツール・ド・おきなわなど市内の行事でも撮影したい」と話した。渡具知市長は「先日開館した名護博物館での作品展示なども考えていきたい」と喜んだ。その他の入賞・入選したメンバーは以下の通り。（敬称略）

▽奨励賞＝屋嘉部景文▽入選＝知念和範、具志堅興清、山城啓  
 （北部報道部・玉城日向子）